

会議名	第 11 回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会
日 時	平成 23 年 7 月 15 日（火）午前 10 時～午前 11 時 35 分
場 所	永福南小学校 視聴覚室
出席者	統合協議会委員 20 名（欠席 3 名）
傍聴者	なし
次 第	1 開会あいさつ 2 議題 (1)教育目標案について (2)通学路について (3)両校のメモリアルについて 3 報告 プール・体育館解体工事に伴う近隣説明会について
資 料	資料 1 教育目標について(案) 資料 2 統合校の通学路の検討について 資料 3 両校のメモリアルについて

教育目標案について

会長	<p>おはようございます。大変暑期中、お集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから第 11 回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は工事資料など配布資料が多くて多少分かりにくいので、説明時に随時、この資料を使いますという説明させていただきます。よろしくをお願いします。</p> <p>前回配られた名簿に訂正がありましたので、新たに作成したものと差し替えをお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局からよろしいでしょうか。</p>
学校適正配置 担当課長	<p>おはようございます。部長は他の会議で遅れてこちらに向かっているところです。学校の体育館棟とプール棟、既存校舎の改修もいよいよ始まります。先日も永福小 P T A の皆様に工事の概要説明をさせていただき、安全対策についてのご意見をいろいろいただいているところです。もう一度来週、P T A の皆さんとお話し合いをさせていただきますが、工事に伴う安全配慮については十分にやっていきたいと思えます。</p>

	<p>統合協議会では、これから教育目標、通学路、両校のメモリアル、そういったソフトの部分についてこれからご討議いただきます。今日もご審議の程よろしく願います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、本日の議題に従いながら進めていきます。</p> <p>第1点目、「教育目標案について」お話をさせていただきます。資料1をごらんください。</p> <p>「教育目標について(案)」については、両校の校長で話をし、今までの協議会での討議を受けて今回ご提案をさせていただいております。前回と重なっている部分も若干ありますけれども、改めてお話しします。</p> <p>「基本的な考え方」についてはここに2つ挙げています。誰にとってもわかりやすく、覚えやすい目標であること。お題目にならないということで、目標をちゃんと子どもも大人も教職員も地域の方々も、皆さんが「ああ、あそこの学校の目標はこうだね」ということが言えるような目標にしていこうということです。それと、子どもの実態に合ったもので、今後身につけていくことが必要であると考えられる目標ということになると思います。前回、皆さん方からさまざまなご意見をいただいて、それらを集約した形で考えています。</p> <p>まず、教育目標の前文です。よく前文で、「21世紀の子どもを目指して国際化」とか、なかなか覚えられないようなものがありますが、そういうお題目の前文ではなくて、本当にこの学校はどういうことを目指していくのかということを考えました。それがこの「地域と共に創る学校を目指して」という前文です。</p> <p>この根拠としては、統合校はやはり地域が子どもたちを育てていく、地域で子どもたちを育てていく。そして、地域と共に子どもたちが成長して、地域に愛着を持って、いつかはこの地域に住んで生活したいというような、いわゆる地域ぐるみで子どもたちを育てて、地域で生活を営んでいく。そういうような地域にしていきたいと思いますというお話があったかと思います。そういうコンセンサスの中で、今回、「地域と共に創る学校を目指して」という形にさせていただきました。</p> <p>これは、本区の教育長も「共創」ということを言っています。共に創り上げていくということも言っていますので、そういうこともこの中に入っていますし、「いいまちは いい学校を育てる 学校づくりはまちづくり」という観点もこの中に入っているというとらえ方をさせていただければと思います。</p> <p>続いて、目標ですが、今回は「やさしさ」をキーワードにしようというご提</p>

	<p>案をさせていただきました。その中で、皆さん方からいろいろなお話をいただいた中で、「やさしさ」というのは大事だと。けれども、その「やさしさ」の裏側にある「つよさ」や「たくましさ」も兼ね備えた中で人格は形成されていって、やさしい人間になるのではないかというご意見もいただきました。それも踏まえながら、今回、2つの案を提案します。</p> <p>A案として、「やさしく」。これはもう、やさしさそのものがキーワード。そして、この間、その反対の部分、「つよさ」もやはり必要でしょうと。つよくなければ人にやさしくできないし、この時代、困難な課題を乗り越えていくためには、やはり忍耐強さとか、そういうつよさも必要だという観点も出てきたので、B案として、「やさしく つよく」という教育目標を提案します。これについてはちょっとご意見をいただければと思っております。ご意見をいただいて、方向性が決まったら、目指す児童像について話を進めさせていただこうと思っておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>A案、B案、こういう観点からこういうのがいいのではないかとということでも結構ですし、あるいはA案、B案以外でも、こういうことも加えたらどうだろうかということがありましたら、お出しいただければと思います。これは、これから統合を進めていく上で、学校教育活動の一番中核になってくる目標ですので、ぜひ地域、保護者の皆さん方のご意見をいただければと思います。</p> <p>それでは、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>よろしいんじゃないでしょうか。肉づけは、教育的観点からある程度先生方にさせていただいて、その上でまた私たちで意見を言わせていただいたほうが、これは全部、前回私たちが出した意見をそのまま載せていただいたので、諸先生方で考えていただいて、また肉づけをしていただければいかがでしょうか。</p>
会長	<p>そうすると、B案の「やさしく つよく」ということですね。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員	<p>去年からずっと話し合ってきたことがここに活かされていると思います。やっぱりやさしさもあり、つよさもあったほうが、これからの社会で生きていく上でとても大切だなと思いました。</p>
委員	<p>私もそう思います。特に「やさしく つよく」の下の3番目の項目を見ますと、「よく考える」ということも入っていますし、そういう意味で全部網羅しているんじゃないかと思います。</p>

委員	私もB案がいいと思います。「やさしく つよく」ということで。
委員	将来像として、資料に書いてあるように「地域に愛着をもって、大切にする子」についてはいいことだと思います。ただ、現段階ではなかなか「地域と共に」というのは、地域でいろんな行事があって声をかけるのですけれども、なかなか皆さん出てきてもらえないので、「えっ、これってどういうことかな」なんて思うときがあるんですね。だんだんと年を重ねていって、地域も学校も一緒になって、それこそ本当にこの地域をよくしていこうという先駆けとして考えていけばいいと思います。B案がすごくよくできていると思います。
会長	<p>ほかによろしいでしょうか。</p> <p>そうしましたら、このB案の「やさしく つよく」を教育目標にしていくことにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>では、教育目標を「やさしく つよく」にし、前文も、今、発言があったように、やはり地域というキーワードの中で、地域でつくる学校だということで、「地域と共に創る学校を目指して」という前文で進めたいのですが、これについてもよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>ありがとうございます。では、「地域と共に創る学校を目指して」、「やさしく つよく」を教育目標にいたします。</p> <p>そうしますと、今度は「やさしく つよく」と言った場合に、その「やさしく」というのは具体的にどういう子どもの姿なのか、「つよく」というのはどういう子どもの姿なのか、一応考えられるものを資料1に記載してあります。教育目標が決まったので、それを基にしながら、これから教員、地域の方々を含めながら児童像を考えていきたいと思います。ここに記載したもののほかにこんなことも加えたらどうだろうかとか、あるいはこのことを特にこの中で大事にしてほしいというようなご意見がありましたら、お話しいただければ、次に考えていく上でのヒントになりますので、何かご意見をいただければと思います。</p>
委員	この「やさしく」の中に全部含まれていると思うんですけども、「善悪の判断のできる子ども」も「やさしく」の中に織り込んでもらえればと思いますが、いかがでしょうか。
会長	わかりました。「善悪の判断のできる子」。
委員	要は私が言いたかったのは、よくいじめ問題がありますよね。今度の新しい統合の学校にはそういうのはないんだと誇りを持って言えるように子どもを育ててもら

	いたいという意味も含めて「善悪の判断」ということです。
会長	わかりました。そうですね。いじめがない学校、大事なことですよね ほかにいかがでしょうか。
委員	「だれとでも仲良くできる子」の「仲良く」なんですけれども、子どもって、うまくいく子、いかない子がいて、無理やり仲良くするのがむずかしい子どもも出てくると思うのです。仲良くできるということ自体、大人としては理想ですけれども、なかなか仲良くってうまくいかないと思うので、この言葉を「だれにでもやさしくできる子」とか、そういうもうちょっと広い意味を持った言葉にかえてあげたほうがいいのではないのでしょうか。
会長	なるほど。ありがとうございます。「だれにでもやさしくできる子」ということですね。 ほかにどうでしょうか。 具体的な児童像については、いろいろな観点で書いています。教育課程の届け出の前の段階として平成25年度の開校までにこういう子どもを育てます、こういうことを教育活動の中に入れていきますというようなご提案ができるかと思います。 では、「つよく」の部分はいかがでしょう。
委員	「つよく」というと、心も体もということなので、網羅されているのではないかと思います。それで、「やさしく」も「つよく」も、きっと授業になればもっといろいろなことが出てくるので、余りがっちり決めるのはどうかと思います。その学年によって理解できる程度が違うので、大人が目指すところに子どもはどの程度近づけるものなのかというのは、私も子どもが大分大きくなってしまったのでよくわかりませんが、「社会に貢献する子」とかいうのも、1年生と6年生では多分とらえ方が大分違うだろうと思うので、それを具体的にするのは難しいと思いながら読みました。
会長	今のご意見は、それぞれの子どもたちの発達段階に応じた内容で、低学年ではこういうことを目指し、中学年ではこういうことを目指すんだというようなことをもう少し絞り込みながら、その学年に合った内容で目指す児童像を考えたほうがいいかなということですね。
委員	そうですね。
会長	わかりました。では、この辺はまたこちらで考え、ご提案させていただきます。 ただ、ここで考えていますのは、いわゆる学校での学習、教育活動も、生活での

	<p>様子も、教育目標に関連づけられていなくて教育活動が進められている場面もあります。恐らく統合の学校ができ上がったときには、「やさしく つよく」というのが常に貫いていく姿ですので、教育活動でも、その学習指導を算数でやっているときも、その中での学習場面では「やさしく」というのはどういうことなのか、「つよく」というのはどういうことなのかということも意識しながら授業が進められるようなことも考えていかなければいけないだろうと思います。そういうことも意識しながら、これから教員を交えながら考えていって、発達段階に応じた形でお示しをさせていただきます。</p> <p>それでは、教育目標についての確認をいたします。</p> <p>教育目標は、「地域と共に創る学校を目指して」、「やさしく つよく」。そして、「やさしく つよく」のそれぞれの具体的な児童像を学年の発達段階に応じてある程度明確にしていくということで、今回はその具体的な姿を提案していくことになると思います。そういうことでよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>続きまして、2番目、「通学路について」です。</p> <p>では、事務局よろしく申し上げます。</p>
--	---

通学路について

<p>学校適正配置 担当係長</p>	<p>資料2をごらんください。ここに記載してある緑色の線が現行の永福小、永福南小の通学路になります。</p> <p>通学路の所管は学務課学事係になっているので、本日、学事係長が出席しています。</p> <p>まず、一般的な通学路を検討する上での留意点などをお話しさせていただいて、その後で通学路の検討をどうしていくかという提案を事務局からさせていただきます。</p>
<p>学事係長</p>	<p>学務課学事係長です。通学路関係は私の方で所管しています。児童の登下校の安全を確保することが一番大きな目的です。以前、若杉小と杉五小が統合した天沼小学校の統合協議会では、PTAの皆様と私ども学事係、学校関係者の方、時折は、警察の交通安全課の方にも来ていただいて、例えばここに横断歩道をつけたいなどの要望を示しながら新しい通学路を決定していった経過があります。</p> <p>永福小学校と永南小学校の統合についても、同様の方向でいきたいと思っています。何分にも炎天下で相当広い範囲を皆様と歩くので、いろんな注意事項を皆さんと確認しながら進めていきたいと思っています。</p>

学校適正配置 担当係長	<p>前回の協議会で、通学路の検討メンバーとしてP T Aの地区委員の方などを中心に、両校の生活指導主任の先生にも入っていただいて検討していこうという話がありました。P T A代表の協議会委員の方、地区委員の方、それぞれの学校の生活指導主任の先生の方をメンバーとし、事務局は学務課と我々適正配置担当という形を考えています。</p> <p>ただ、人数が余り多すぎても活動しづらいと思います。P T Aの地区委員は、永福南小が3名、永福小が17名と聞いているので、人数の絞り込みの必要はあると思います。</p> <p>全部で10名ないし12名ぐらいが適当だと思います。P T A代表の協議会委員から1名、P T A地区委員から2名ないし3名、両校の生活指導主任、事務局という形でいかがですか。それでよろしければ、メンバーの選定はそれぞれの学校の方にお任せをして、今月中ぐらいに事務局にお返事をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	いいですか、そういう形で。
委員	地域の実情がわかっている人がいたほうがよろしいですね。
学校適正配置 担当係長	はい、そのとおりです。
委員	そうしましたら、永福小学校と永南小学校の両方の学区域を見ていて、付き添って家まで届けたりすることがあり、実情やどの学年の子どもたちのこともわかっていらっしゃる永福南学童クラブの先生にも、オブザーバーという形で、加わっていただければと思います。
会長	学童の先生については所轄が違うので、来てもらって話し合いに参加していただくことが可能なかどうかということですが。
学校適正配置 担当係長	それは確認してみます。
会長	では、事務局のほうから依頼をしていただいて、可能であれば入っていただくということをお願いします
学校適正配置 担当係長	はい。
会長	それでは、今、メンバーについての提案がありましたが、両校の学校関係者、協議会委員からそれぞれ1名ずつ、そして、P T Aの地区委員については2名から3

	<p>名という話があったんですけれども、3名ということでどうでしょうか。生活指導主任が各校1名、そして事務局から入る。そうすると、12名程度という形で、そして今、オブザーバーとして学童の職員という話がありましたので、可能であればそこに入れていただくという形ですね。</p> <p>そして、今後の検討スケジュールについてはこれから説明があるわけですね。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>はい。まず、メンバーですけれども、とりあえず各学校の窓口は、PTA選出の協議会委員の方をお願いしてよろしいですか。(異議なし)</p> <p>通学路候補の選定に伴う打ち合わせなので、事務局では、この地域に大体今お子さんが何人ぐらい住んでいるかということも既にご下調べをしています。それぞれの学校でつくられた安全マップ等も参考になるでしょう。永福小、永南小の保護者の方はご自分の学区の状況はある程度把握されていると思いますが、お互いのところはわからないと思いますので、それをすり合わせるような形で検討していければよいのではないのでしょうか。</p> <p>それから永福南小学区域の下高井戸1丁目、2丁目から永福小に、直接向かうルートが既存のものだと少し弱そうなので、補強する必要があるかも知れません。スケジュールとしては、9月中旬に1回目の打ち合わせを行い、今のような討議をして、9月下旬の2回目に実地踏査を行いたいと思います。実際に歩いてみると、ガードレールやカーブミラーの増設が必要だね、欲しいねという話になるかもしれません。そういったことも含めて案を作り、10月以降に通学路のたたき台を統合協議会に報告し素案を固め、最終的に学務課に通学路案をあげていく形でいかがですか。</p>
会長	<p>スケジュールについてのお話でしたが、いかがでしょうか。</p> <p>PTAの方、どうですか。特に問題ないですか。</p>
委員	<p>スケジュールに関しては問題ないと思いますが、メンバーは、永福南は独自の委員の出し方をしているので、ちょっと相談をして絞り込むという形でいいですか。今やっている委員の方が果たしてこれから続けるとか、地域のことをわかっているというわけではない方もいらっしゃるのでは、相談していいですか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>はい、お願いします。</p>
会長	<p>では、PTAの地区委員と書いてあるメンバーについてはそれぞれの学校にお任せをすることによってよろしいですね。ただ、両校とも窓口になる協議会からのPTA委員の方については、その3名の方の誰かが窓口になってもらうということで</p>

	<p>お願いします。これについては現のメンバーが出てくると。そして、地区委員の3名についてはそれぞれの学校の事情にお任せしますということによろしいでしょうか。(異議なし)</p>
学校適正配置 担当係長	<p>では、メンバーは毎月いっばいに事務局にご連絡いただけますでしょうか。よろしくお願いたします。</p>
会長	<p>それぞれの学校の校長先生と事務局の双方にご連絡ください。お願いします。</p>
委員	<p>地図上の信号ですが、永福町駅を南側最初の四つ角、ファミリーマートのところと、荒玉水道の神田川を北側に渡ってすぐ最初の十字路のところの信号が欠落しています。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>ご指摘ありがとうございます。</p>
会長	<p>信号機の場所が掲載されていないものがあつたら、お話しいただければと思います。</p> <p>では、また事務局からそれぞれの委員に対して、1回目の打ち合わせの日程等については調整が入るということによろしいでしょうか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>はい。</p>
会長	<p>それでは、通学路の検討についてはこれによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>子どものことを考えた場合、カーブミラーの設置はちょっと高いと思うのです。実地踏査のときに、ミラーの角度の具合も見てもらいたいと思います。あれはドライバーの目線で大体できていますから。</p>
学事係長	<p>今、カーブミラーのお話が出ましたが、私どもの所管ではないんです。土木関係とか警察関係の所管です。私も何度か実踏はしていますが、カーブミラーというのはあくまでもドライバーさんに注意喚起するものらしいですね。ですから、子どもさんに向けた調整じゃやっていただけないということのようです。</p>
委員	<p>せっかく歩くなれば、そのところも見てもらえばいいのかなと思っただけです。</p>
会長	<p>ほかに全体を通じて、要望でも結構ですので、お出しいただければと思いますが、特によろしいですか。(なし)</p> <p>それでは、通学路については以上で終わります。</p> <p>続きまして、3番、「両校のメモリアルについて」ということで、事務局にお願いいたします。</p>

両校のメモリアルについて

学校適正配置	資料3と参考資料をごらんください。
担当係長	<p>メモリアルの話をしていただきますのは、再来年4月の統合時に、両校で残しておきたいと思われるものの費用について、9月の24年度予算の要求時期にある程度骨格を固めておかないと、24年度に入ってからこういうのをやりたいと言っても、間に合わないおそれがあるからです。</p> <p>既に永福小学校のシンボルツリーのけやきの話は今までもさせていただいています。現在の校地を使用しなくなる永福南小学校から永福小学校に何か持っていきたいものとか、そういったものはありませんかということで、あらかじめ校長先生、副校長先生に永福南小関係者の話を聞いておいていただきました。その中で、永福南小学校のお子さんたちが非常に愛着を持っているものとして、開校時に設置された「時の恐竜(トキノザウルス)」という時計台を題材にしたいというお話がありましたので、そのご報告をさせていただきます。</p> <p>今その「時の恐竜(トキノザウルス)」の写真を回したいと思います。見ていただけますでしょうか。</p> <p>参考資料に「時の恐竜(トキノザウルス)」の作者、岡崎乾二郎(おかざき けんじろう)さんのプロフィールを記載してあります。インターネットなどで検索をしてみたら、この方は現代日本を代表する美術家と言われているということがわかりました。彫刻・絵画・建築活動などもやられている方で、永福南小開校時に設計事務所の紹介で作品を作ってくれたということです。なかなかユニークな形で、お子さんたちにも人気があるようです。</p> <p>永福南小学校側からは「時の恐竜(トキノザウルス)」そのものは5メートルぐらい高さがあって、非常に大きいものですから、移設はそんなに簡単にできるものではないし、できれば跡利用施設でも時計台は残しておいたほうがいいのではないかとということでした。この「時の恐竜(トキノザウルス)」の5分の1のレプリカを作成して、統合校の新プール・体育館棟のエントランスホールなどに設置し、時計としても引き続き使ったらいいのではという意見も出たようなので、もしそれで構わないということであれば、必要経費を次年度予算に計上したいと思います。</p> <p>現在の「時の恐竜(トキノザウルス)」の色彩は背中がギザギザになっていて、実際の恐竜のようなイメージになっているのですが、当初はこういう色彩(写真を提示)でした。実はこれは、作者に許可をとらずに色を変えてしまったという経緯が</p>

	<p>ありまして、これがオリジナルで、その後塗りかえて、現在の色になっています。</p> <p>事務局で岡崎乾二郎さんにコンタクトをとりましたので、そのときの様子をお話しいたします。</p>
学校適正配置 担当係長付主 査	<p>岡崎さんに連絡をとるために、事務所に電話をかけ、本人にコンタクトをとりたい旨を伝えました。そのときは「マネージャーから連絡が行くと思います」というお返事だったんですが、その日の午後にご本人から電話がありました。私もまさかご本人から連絡があると思わなかったので、ちょっと焦ったりもしたんですけども、「時の恐竜(トキノザウルス)」を制作するに至ったいきさつをいろいろ聞きました。</p> <p>まず、永福小と永南小が統合のメモリアルについてということ考えているお話をしまして、併せて「時の恐竜(トキノザウルス)」が子どもたちにとっても人気があるということ伝えたら、ご本人は「『時の恐竜(トキノザウルス)』が選ばれたことはすごく荣誉である」と喜んでいらっしゃいました。岡崎さんがこれに携わったきっかけは、永南小の設計をした建築設計事務所の関係者からの紹介で、時計塔の作成依頼があったということでした。時計塔だけだと味気ないので、オブジェ風にしたということでした。</p> <p>「時の恐竜(トキノザウルス)」の色は3色で、今の色ではないんです。ご本人が言うには、時計の部分は顔のごとくくっついているそうですね。あの角度に結構苦労したとおっしゃっていました。いわゆる「見守る」形をとりたかったということでした。</p> <p>それから、今回のレプリカの件ですが、ご本人としては最初から携わったり、あるいはデザインをやってもいいですよということでした。また作成にあたっての監修は希望されています。費用については、日当程度でいいということをおっしゃっていました。</p> <p>いずれにしても、また改めてご連絡をさせてくださいという形でお伝えしてあります。先ほどの色のことについては、まだお伝えしていませんが、全体的には協力的な印象を持ちました。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>レプリカを作る場合、オリジナルの配色で、元が高さ5メートルなので、5分の1程度の1メートル位で室内に置けるサイズということではいかがでしょうか。費用については、別途見積をとって検討したいと思います。</p> <p>それでは、制作に向けて準備を始めたいと思いますがよろしいですか。</p>

委員	レプリカでなくてはいけないんですか？
委員	移設はできないんですか。
委員	そのもののほうが一番いいのでは。
学校適正配置 担当係長	永福小学校に移設となると大きいものなので、校庭利用等にかなり影響が出てしまいます。まだ永福南小学校の跡利用がどうなるかわかりませんが、できたら実物は永福南小学校がここにあったということで、現地に残したいという意見もあったと聞いております。
委員	そういう考えがあるなら、それでいいですけども。
学校適正配置 担当係長	永福南小関係者の方はいかがですか。
委員	移設してしまうと、そこにあったということがなくなってしまいますよね。やっぱり永福南小学校にあったほうがいいという考えでしたら、小さめのレプリカを作るといいと思います。
委員	卒業生が来たときに、「ああ、これ」って一番の思い出のものかもしれませんよね。
委員	でも、跡利用のときにそれをきちっと残しておいてもらえるという保証がないと、「これ、邪魔だから解体してしまおう」と言って、なくなってしまわないかと少し心配です。
学校適正配置 担当係長	そこは、我々事務局も跡利用には携わりますので、強く残すことを主張したいと思います。
委員	違う色に塗り替えてもらえるということはあるんですか。
学校適正配置 担当係長	これも、色の扱いというのも非常に難しいそうです。色を塗り替えるのであれば、同じく岡崎先生が監修をしてという話になると思います。同じ色というか、基本的に同じ色は2つないということですので、かなり気を使う部分ではあります。
委員	色を塗り替えたことについては先生にお詫びするしかないですよ。
学校適正配置 担当係長	先生に謝罪するしかないと思っています。
委員	色だけじゃなくて、形も変わっていませんか。
学校適正配置 担当係長	これは見る角度によって違うんです。
委員	形はまるで同じですか。色だけですか。

学校適正配置 担当係長	全く同じです。
委員	塗り替えたほうの写真を見ると、何か下のほうにあるように見えますね。何か丸いものは何ですか。下にベロみたいなものがくっついているのは、最初からありましたか。
学校適正配置 担当係長	ありました。形そのものは、角度によっていろんな風に見えるような作り方をしているみたいなんですね。これは屋上から撮ったもので、これは下から見上げるような形で内側から撮っているので、違う形には見えますけれども、形は変えていません。
学校適正配置 担当	同じ角度の写真でお見せできればよかったです、残存するものはありませんでした。
委員	実物が永福南小にあるんだったら、それが元々のものなのだから、レプリカって必要でしょうか。
委員	色を塗り替えたことについて作者の方にお断りできなかったのは申し訳なかったということでもいいんじゃないですか。
委員	例えばそれをそのままレプリカにするのではなくて、作者が関わっていただけるという先ほどのお話でしたら、統合を記念して、もっと小さいのでいいから、何か新たに製作依頼するというのはいかがですか。費用はどの程度かかるのでしょうか。
学校適正配置 担当係長	現在の作品は初期の頃の作品ですが、ある程度監修に関わっていただけても、新しい作品ということになってしまうと、費用的に可能性は極めて低いというふうにご理解いただきたいと思います。 レプリカとしては、5分の1スケールぐらいで時計としても活用できるようにし、お子さんの目にも触れやすいような新プール・体育館棟のエントランスに設置してもよいのではないかと考えています。
委員	あまり高額でないといいですね。
学校適正配置 担当係長	費用的には製作者や材料によって大分違ってくるので、どの程度のものが作れるかなど具体的な検討はこれからになります。
委員	卒業生が永福南小を訪れたとき、みんなが見て懐かしく思う「時の恐竜」があるのが一番いいですね。
会長	レプリカということによろしいですか。
学校適正配置	差し支えなければ、そういった方向で検討させていただきたいと思います。

担当係長	
会長	よろしいでしょうか。(異議なし)
学校適正配置 担当係長	<p>永福小学校のけやきの後活用の件ですが、活用法として、子どもの工作物、ベンチ、臼を作りたいというお話があります。実は永福小学校の卒業生で、相坂研介さんという建築家の方がいらっしゃいます。永福小の校庭にあるホームベースという校章の矢車草を模した、その半分の形のベンチがあります。そのベンチの製作者です。</p> <p>こちらから、けやきの後活用としてベンチの製作について相談したところ、相坂さんとしては、ベンチのデザインだけではなくて、伐採後のけやきが最終的にこういうふう生まれ変わったということが子どもたちにわかるような形で残せる工夫といえますか、プロデュース的な携わり方ができないかということで、快く協力の申し出をいただきました。</p> <p>ホームベース型のベンチを製作するときにも、ほとんど手弁当でやってくださったようですが、今回も費用的にはかなり配慮いただけるとのことですので、よろしければ、相坂さんにけやきの活用について総合的にご意見をいただくような形で携わっていただければなと思っております。ご了承いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	よろしいでしょうか。(異議なし)
学校適正配置 担当係長	<p>さらにもう一つございます。ベル建築研究所からの提案です。参考資料をご覧ください。</p> <p>ケヤキテラスがあって、エントランスホールがあって、更衣室の廊下側の壁面のところにちょっと薄く色がついているんですが、この場所に、伐採したけやきイメージしたレリーフとしてはどうかという提案でした。</p> <p>費用的には工事費用の範囲でやれるということですので、けやきの後活用のひとつとして考えさせていただければと思っております。いかがでしょうか。</p>
会長	これは結局、コンクリートを打ちっ放しにして、それに彫っていくような形になるんですか。
学校適正配置 担当係長	透かし彫りというようなイメージですね。
学校適正配置 担当	まだ壁面の加工法はアイデアの段階ですので、普通のコンクリート壁面にして、レリーフをかけるということもできるそうです。ここは自由な発想で、相坂さんに

	<p>もう少しアドバイスをいただいて、けやき活用関連のメモリアルとして残していければと思っています。工法については、いろんなことが考えられるとは聞いていますが、建物に付帯するものなので、なるべく早くイメージは固めていければと考えています。また、デザインが決まりましたら、協議会にご報告したいと思います。</p>
会長	<p>協議会としては、その場所にメモリアルとしてけやきのレリーフみたいなものを置くというような押さえでよろしいですか。(異議なし)</p> <p>そうすると、けやきの後活用として、臼、ベンチ、あるいはそれに関する何かちょっと作品みたいなもの、それとは別に壁面を活用していく方向で考えるということですね。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>はい。具体的に今、栃木県のさくら市というところでけやきを保管して乾燥に入っています。2月27日にけやきを伐採しましたが、実際に乾燥させてみないと、どのくらいの木材の量がとれるかいま一つわからないところがあります。今日これで相坂さんに絡んでいただくことでご了承をいただきましたので、保管してある木材を見に行こうかということを検討しております。</p> <p>来年度の予算に関しては、開校に向けた前段階のセレモニーですとか、引越費用、学校備品等が出てくると思います。これに関しては天沼小の例を参考にして、大枠で予算を計上し、詳細についてはまた後日検討させていただければと思います。</p>
会長	<p>メモリアル関係のお話がありましたが、何かご質問はありますか。</p>
委員	<p>関連したことで、永南小学校の各教室入口にある木を彫って作ってある「図書室」、「音楽室」とかの銘板を記念として永福小学校のけやき資料室に保管したらどうかと思うのですが、</p> <p>どうでしょうか。</p>
会長	<p>メモリアルに関するのですが、恐らくこれから永福南小学校も校旗とか、メモリアルルームに持ってくるものがあると思います。ある程度限られたスペースの中で双方が保管することになるので、その辺については、検討していく必要があるだろうと考えております。そんなことでよろしいですか。</p> <p>ほかによろしいでしょうか。</p> <p>それでは、最後の報告の前に、図書に関することについて副校長から話がありますので、お知らせさせていただきます。</p>

図書室蔵書の移動について

永福小副校長	<p>それでは、A4判で配らせていただきました「永福小学校・永福南小学校新図書室移動への整備作業計画」に沿って説明します。これはあくまでも本校の学校司書が立てた案で、これから永福南小学校との共通理解を図っていくものですが、一応のたたき台として出させていただきました。</p> <p>まず、この夏休み、来週の22日の金曜日に永福小司書が永福南図書室に行って、廃棄図書等の選定を永福南小学校の担当の方と一緒にやっていく予定です。夏休み中にあと2回ほどそういうことをやりたいと考えています。やはり長期休業中でないと、なかなかこういう作業ができませんので、平成24年の夏休みにまた同じような形で進めていきたいと考えています。</p> <p>新図書室の蔵書収容能力は1万2,000冊です。今、永福小学校で8,500冊、永南小にも同じぐらいの蔵書がありますので、すべてが入る余裕はとてありません。ですから、選定作業が必要です。</p> <p>他にもやっていかなければいけないことがいろいろあります。特に杉並区では、図書がバーコードで全部登録されておりますので、そういう登録作業の変更、シールの張り直し等、さまざまなことがあります。それにつきましては平成24年冬期休業中の作業になるのかと考えています。平成25年に新しい図書室ができ上がったときに、とりあえず物を入れて、そして、そこからもう一度選定をし直す必要もあるかと思えます。</p> <p>以上、簡単でございますが、今後の図書室の整備ということで話をさせていただきました。よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>蔵書も一緒になるわけですので、どのような手順、スケジュールで進めるのか今話をさせていただきました。ただ、ここの最後に「平成24年の冬期休業中に荷づくり」と書いてありますけれども、24年度については永福南小学校はまだ子どもたちがいますので、これについては恐らく統合した後、25年の4月以降、荷づくりをしたり、あるいは搬出をしたりという作業になってくるだろうと思います。事前に幾つかやっておかなければならないことがあるので、そういうところから着手していくことになると思います。これについても実際に具体的なスケジュールが出てきましたら、またご報告させていただきます。とりあえず平成23年の長期休業中につきましては、ここに書いてあるような内容で進めさせていただくということです。</p> <p>これはよろしいですか。こういうスケジュールで進めるということでご確認いただ</p>

	<p>ければと思います。よろしくお願いいたします。(異議なし)</p> <p>それでは、教育改革担当部長がみえましたので、ごあいさつをいただければと思います。</p>
教育改革担当部長	<p>解体・改築工事の説明会も終わって、いよいよ本格的に工事が始まります。25年4月の開校へ向けて、ますます皆さん方のご協力、ご支援をいただきながら進めてまいりたいと思います。特にこれからまた詰めていくことがありますので、なるべくざっくばらんに話し合いながら、いい方向へ進めていければと思っていますので、今後ともまたよろしくお願いいたします。</p> <p>また、永福小学校 60 周年記念式典はどうもお疲れさまでした。非常にいい式典でした。参加させていただいてありがとうございました。</p>

プール・体育館解体工事について

会長	<p>それでは、今お話のあった解体工事に伴う説明会での内容を事務局から報告させていただきます。</p>
学校適正配置担当係長	<p>それでは、お手元の工事資料に基づき、工事説明会のことと、実際の工事がどういう形で進行していくかという説明をさせていただきます。</p> <p>近隣向けの解体工事と本体工事の説明会を7月6日の19時から永福小学校図書室で行い、8名の近隣住民の方がご参加いただきました。工事車両の道路通行の問題など、いろいろ要望は出されましたけれども、特に大きな反対はありませんでした。</p> <p>また、7月13日には永福小保護者向け説明会を行い、10名の参加がありました。22日にも同様の説明会を予定しています。</p> <p>それではまず、工事の全体概要、どういうイメージで進んでいくのかという話をさせていただきます。</p> <p>工事は大きく分けて3段階に分かれます。最初に切り回し工事が7月11日から8月6日まで行われます。具体的には、仮倉庫の設置や、校舎排水管の切替工事などを行います。自転車置場についても、現在のものは工事期間中は工事箇所となり万能鋼板で囲われてしまうので、校庭南側に移設します。</p> <p>2番目の段階として、夏休みに入ったら、体育館とプールの解体工事をします。解体工事期間は7月23日から9月30日までですが、具体的に作業が終了するのは9月15日ぐらいになります。その後新プール・体育館棟の建設が始まるわけですが、これが9月の末から来年の11月30日までです。工事資料に竣工時の図があります</p>

が、こういう形で最終的な配置になります。

解体工事期間と本体工事期間は、今の北門から校庭西側にかけて工事箇所すべてを高さ3メートルの万能鋼板で囲い、工事関係者しか出入りができない形で安全対策をとっていきます。

切り回し工事は、解体工事が始まる前の前段階の工事とイメージしていただければよろしいかと思います。工程表をごらんください。この期間は、プレハブ倉庫の搬入、組み立て等がメインになります。大きな音が出るものとしては、排水管の交換があり、7月21日から掘削を予定しています。

工事資料記載の紫色の箇所が今回解体するところです。

解体のときが全工期中で一番、音や振動の問題が懸念されるわけですが、万能鋼板や防音パネルの設置でその対策とします。図の北側ゲートから体育館、プールを囲むような形で赤い点線が入っていますが、これが先ほど言いました3メートルの万能鋼板です。次に図上では、体育館、プールは緑色の枠で囲われていますが、これが防音パネルと言われるものです。足場を組んで、防音パネルを周りに配置し、その中で解体作業をやっていきます。これは、私なども今まで解体というと、建物に鉄球をぶつけて、ガーン、ガーンと壊すイメージを持っていたのですが、住宅地の中なので、音や振動が極力出ない圧砕工法をとり、大きな油圧式のハサミのようなアタッチメントで建物を解体していきます。

工事期間中は、現在の北門に仮設ゲートをつくって車両の搬入ルートとします。車両は基本的に永福通りから学校に車両が入って来て、工事現場から出ていくときは、学校から永福通りに逆のルートで出ていくという方法です。お子さんの安全対策も非常に気になる場所ですので、車両の通行時間についても説明します。朝の7時半から9時まで学校周辺はスクールゾーン規制がかかっているため、車両は進入できません。工事関係者が通勤で使う車などは、すべて7時半以前に学校に入る。9時までの間工事車両は入車せず、現場への入車は9時以降です。車両誘導警備員の配置や、車両の速度も時速20キロを遵守させるなどの対策を考えています。

建物の上屋と基礎を撤去した後に本体工事に入ります。工事資料の本体工事仮設計図をごらんください。

今のプールを撤去したところに現場事務所、作業員詰所を設けます。本体工事になると車両の量も解体工事に比べて多くなるので、車両の搬入は北側ゲートと、西側のフェンスを一部開放して設ける西側ゲートの2カ所から行います。万能鋼板の

	<p>位置は解体時と同じです。</p> <p>本体工事で一番騒音が懸念されるものとして、基礎杭の工があります。これもプレボーリング方式といって、穴だけまず掘り、そこにあらかじめ工場で作っておいた基礎杭を入れていくということなので、打ち込みの作業は基本的に余りなく、音も出ない。そういう工法をとっていきます。</p> <p>本体工事に関しては、建物ができたら仕上げ工事をやり、最終的に外構工事を行います。この外構工事の段階で、皆様にも検討していただいたピオトープ等の工事が入ってきます。本校舎棟の改修工事も同じ業者が請け負います。改修工事は夏休みの間しか施工いたしません。23年は昇降口の改修を行い、24年に関しては、外壁塗装や、給食室の改修、特別教室棟へのエアコンの設置等を予定しております。</p> <p>工事に関しましては以上です。</p>
会長	<p>工事についてご説明いただきましたが、いかがでしょうか。ご質問等ございますか。</p>
委員	<p>期間だけ大体目安をお聞きしたいんですけども、パソコンルームの工事は来年、24年の夏休みになるんですか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>24年の夏休みに、3階の現パソコンルームを家庭科室に改修し、現家庭科室を普通教室に改修します。</p>
会長	<p>学校支援本部室はその段階ではそのまま準備室に残しておいていいんですか。今、パソコンルーム準備室を学校支援本部室として使っているのですが、結局、家庭科室が移転すると、そこは家庭科準備室になるわけですよね。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>パソコンルームの準備室は家庭科準備室になります。</p>
会長	<p>そうすると、家庭科室の準備室に現在の学校支援本部室を持ってきてしまうということですか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>その間の学校支援本部室の行き場をどうするかという問題ですよね。家庭科準備室にはミシンなどを収納しなければなりません。ただ24年の2学期以降、未使用の普通教室が2つあるということになりますよね。</p>
会長	<p>学校支援本部室はそちらのほうに入れるというような形ですね。</p>
委員	<p>引越しの必要があります。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>どういうタイミングでやるかが難しいですね。</p>

委員	ええ。置き場所がどこか必要ですね。臼とか荷物がかなりあるので、その移動がちょっと心配です。
学校適正配置 担当係長	そうですね。それは工事担当者も含めて打ち合わせをさせていただきます。
委員	お願いいたします。
委員	工事資料を見ると、搬入車両と通学路が重なっていますね。児童の安全確保・対策はどう考えているのでしょうか。
学校適正配置 担当係長	まず、通学時に関しては、登校時間が早くて7時半からということなので、工事関係者の通勤車両等に関しては、7時半までにすべて現場のほうに入るようにします。心配なのは下校のときです。学年によって帰る時間が違います。解体工事の2カ月間というのは、本体工事に比べるとさほど車の出入りが多くありませんので、この間にお子さんの下校時間の傾向を調査するように業者に指示をしています。工事車両の通過に関しましてはそれぞれのゲートに誘導員、ガードマンを配置する予定です。子どもさんが多い時間の車両通行は避けるなどの対策を講じていくことになるかと思えます。
委員	特に学校を終わって永福南児童館に行くとき、永福南児童館から自宅に帰るときのことを、重点的に考えていただきたいと思えます。
学校適正配置 担当係長	具体的に工事に入りますと、現場責任者、工事管理者が現場に常駐します。区では営繕課と教育施設計画係の担当が関わります。 それらが、週に1回一同に会して定例会議をし、今こういう問題があるので、これはこういうふうに変えていこうとか、打ち合わせしながら工事を進めていきます。学校の工事なので、一番気をつけなければいけないのはやはりお子さんの安全対策です。そこは十分に打ち合わせをしながら進めていくこととなります。
会長	ほかによろしいでしょうか。
委員	工事資料の本体工事仮設図の下のほうに「緊急車両ゲート」というのがありますね。これは、本体工事中に万が一救急車とか消防車が入らなければいけない状態になったときに通る場所ですね。だから、鋼板じゃなくて、ここは開け閉めできるようになっているんですね。
学校適正配置 担当係長	そうです。
委員	工事資料の違うページでは、解体工事中に同じ位置が「サブパネルゲート」とな

	っているんですが、2つは同様のものですか。
学校適正配置 担当係長	名称が違っていますが、同じです。
委員	ここは万が一の場合、校庭側から開けられるんですか。
学校適正配置 担当係長	そこは開けられると思います。ちょっとそれは確認させてください。
委員	<p>7月23日からラジオ体操が始まります。参加者はいつも昇降口を通り抜けて校庭に向かう訳ですが、今回、そこが工事で閉鎖になっているので、400人位の参加者が校舎西側の細いところを通して校庭に行かなければいけないんです。</p> <p>万が一、ここで地震等があったときに、本来、避難所ですから校庭にいればいいんですが、人によっては自宅が心配だということで、自宅に帰ろうとなったときに、出られる所が校舎西側周りしかないんです。だから、サブパネルゲートが校庭側から開けられないと困ります。とりあえず緊急時、鍵がかかっていなくて、中から開けて出られるというふうにしておいていただいたほうが安心だと思います。</p>
学校適正配置 担当係長	今のお話ですけれども、ラジオ体操のときは通常は昇降口を通っているんですね。
永福小副校長	通常はそうですが、昇降口工事期間中は立入禁止になるんです。
学校適正配置 担当係長	この間の保護者向け説明会でも同じような質問が出たんですが、緊急時の場合にはその昇降口を通して避難していただくということが可能です。
委員	別に何かで困ってしまうわけではないんですか。
学校適正配置 担当係長	校庭からの出入りはできます。ただ、工事に支障があるので昇降口には人を入れないだけなので、絶対的に出入りができないということではありません。今のようなケースについては、昇降口から避難していただきます。
会長	<p>よろしいでしょうか。ほかにいかがでしょうか。</p> <p>どうぞ皆さん、工事の進捗状況を見に来てください。</p> <p>それでは、予定されていた内容はこれですべてお話をさせていただきましたが、それ以外でこんなことを考えてほしいとかありましたら、お出しただければと思いますけれども、よろしいですか。(なし)</p> <p>それでは、事務局のほうから何かありますか。特によろしいですか。</p>
学校適正配置 担当係長	はい。

会長	次回の日程を決めたいと思います。
	(日程調整)
会長	<p>では、9月22日(木曜日)の10時、永福南小学校です。</p> <p>内容については、校名についてどのような形で話し合っていこうかということがメインになるかと思います。あとは工事の進捗状況とか、それぞれ学校の交流の様子とか、そういうこともご報告ができるかと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、今日はこれで第11回統合協議会を終わりたいと思います。お疲れさまでした。</p>